

学校だより

知と和と粘り

NO. 1

平成20年4月12日



旭川市立明星中学校

〒070-0025 旭川市東5条1丁目 Tel 0166-26-0468

E-mail :



新年度のスタートに当たり

校長 高柳 知己

平成20年度のスタートに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本校は、昭和22年に開校し、今年で61年目を迎える歴史と伝統のある中学校です。

人間で言えば還暦（干支が一巡し再び生まれたときに還るのを意味する）を迎えたわけで、その歴史の重みに身が引き締まる思いがします。新年度におきましても「知と和と粘り」の校訓のもと、確かな学力や知性、豊かな心や協調性、健康な体や粘りのある精神力などを育むために、バランスのよい教育活動を推進していきたいと考えています。

さて、先日104名の新入学生を迎え、入学式が行われました。その中で、3つのことを1年生にお話ししました。1つ目は「お互いのよさや持ち味を認め合おう」ということ、2つ目は「社会性やマナーをしっかり身に付けよう」ということ、そして3つ目に「心身を鍛えながらしっかり勉強しよう」ということについてでした。これは1年生に限らず、2・3年生も同様のことが言えると思います。クラス替えによる新しい仲間や先生方との出会い、この偶然の出会いを大切に、1年後に「この学級でよかった。」「明星中学校で卒業できてよかった。」と思えるような充実した学校生活にしてほしいと願っています。言うまでもなく、中学校の3年間は、将来のよき社会人となる基礎をつくる大切な時期であります。一日一日を大切に、学習や部活動に取り組み、心と体を鍛えるとともに、知識や技能などのさまざまな能力を最大限に伸ばして欲しいと期待しています。本校の職員一丸となってお子様の成長を見守り、保護者の皆様の期待に添うよう努力してまいりたいと考えております。

そのためには、家庭や地域との連携が不可欠であり、双方向のコミュニケーションなしでは、その成果は期待できるものではありません。家庭・学校・地域が共に手を携えることによって、子どもたちに確かな学力や豊かな心を根付かせることができるものと考えます。どうぞ、本校の教育に対しまして温かいご理解、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。新年度のご挨拶といたします。

よろしく願いいたします！

今年度、新たに10名の教職員が着任しました。「知と和と粘り」の明星中学校の発展・充実のために全力を尽くす所存です。どうぞよろしく願いいたします。

- ☆ 高柳 知己 校長 旭川市立東陽中学校より。第19代校長。保健体育。
- ☆ 藤原 克宗 教諭 旭川市立緑が丘中学校より。1年2組担任、保健体育担当、サッカー一部。
- ☆ 西 加奈子 教諭 浜頓別町立浜頓別中学校より。明星学級及び音楽担当、吹奏楽部。
- ☆ 鈴木 めぐみ 教諭 新採用。1学年所属、国語担当、バドミントン部。
- ☆ 原田 敏行 教諭 初任者研修拠点校指導教員。
- ☆ 浜本 弘之 教諭 初任者研修拠点校指導教員。
- ☆ 長田 伸司 事務職員 旭川市立広陵中学校より。
- ☆ 松井 政太郎 業務吏員 旭川市土木事業所より。
- ☆ 寺田 均 業務吏員 臨時職員、本校再任用。
- ☆ 坂本 美奈子 業務吏員 臨時職員



祝 入学式



4月7日、真新しい制服に身を包み、ピカピカの1年生が本校の門をくぐりました。104名の新入生の前途を祝福するかのような快晴の空の下、希望を

胸一杯に膨らませて中学校生活の第一歩を踏み出しました。入学式には、保護者の方々はもちろんのこと、小学校の校長先生や旧担任の先生、高校や評議員の方々もご臨席いただき、素晴らしい門出の日となりました。担任の先生から一人一人の名前が呼ばれると、元気のよい「ハイ」という返事とともに、しっかりと前を向いて起立する姿がとてすがすがしく、新しい生活にける熱い思いが伝わってきました。

新入生を代表して、正和小学校出身の竹田美里さんが、入学の喜びをはっきりとした言葉で堂々と述べました。右に、その全文を紹介します。



(写真提供：なかざわ写真場)

4月の学校行事

- 7日(月) 着任式・始業式、入学式
- 9日(水) 生徒会対面式、副教材販売
- 10日(木) 学力テスト、専門委員会・全協
- 11日(金) 三計測・視力聴力検査、生徒心得集会
- 12日(土) 参観日・PTA総会
- 14日(月) 振替休業日
- 15日(火) 朝会(認証式)、尿検査、朝読書開始
- 16日(水) 内科検診(3年)、旭教研部会総会
- 17日(木) 校内研修
- 18日(金) 職員会議
- 21日(月) いじめ撲滅集会
- 22日(火) 全国学力・学習状況調査(3年)
- 23日(水)~24日(木) 内科検診(2年・1年)
- 23日(水)~30日(水) 家庭訪問週間
- 24日(木) 学年費納入日、学習の進め方集会
- 25日(金) 学年費納入日
- 28日(月) 副教材販売日(国、英、美)

お知らせ

今年度の学校だよりも、学校行事や生徒の活動の様子など、可能な限り掲載していきたいと思っております。月1回ペースで発行しますので是非ご覧ください。(文責：教頭 狩野 博)

新入生「喜びの言葉」

今日から私たち104名は、6年間通い慣れた母校に別れを告げ、伝統に輝く明星中学校の生徒として、新しい一歩を踏み出すことになりました。私はこのような大勢の方々を目の前にし、今は喜びと期待と不安な気持ちでいっぱいです。私は多くの人とかかわって友達をつくっていけたらいいなと思います。不安に思っていることは、定期テストや学力テストのことです。また、授業の内容をしっかりと理解できるのか授業のスピードにはついていけるのかが心配です。自分自身で目標をもち、勉強も部活動も両方頑張っていけたらいいなと思います。また、あいさつや言葉づかいにも気をつけ思いやりの心を忘れずに中学校生活を楽しみたいです。そして明星中学校の校訓である、「知と和と粘り」を合い言葉に今までの先輩達が築いてくださった文化明星、体育明星の伝統を受け継いでいくために精一杯努力していこうと思います。校長先生をはじめ先生方や先輩の皆さん、よろしくご指導くださいますようお願いいたします。



新入生代表 竹田 美里

生徒会対面式

入学後の緊張感も少し和らいだ4月9日、生徒会主催の対面式が行われました。全校生徒が一堂に会する初めての場であり、新入生と2・3年生との温かい交流の場とすることをねらいに生徒会役員が進行を務めました。

生徒会活動や部活動の様子を、プロジェクターを使って映し出したり、部活動部員が実際にプレーを実演したりして、活動の様子を紹介しました。1年生は、皆真剣な眼差しで説明を聞き、先輩の姿に、近い将来の自分を重ね合わせて目を輝かせていました。最後に、生徒会から各学級に花小鉢が送られ、新入生を代表して1年3組の松岡理恵さんがお礼の言葉を述べました。

